



昨年に続き、今期も姉妹提携クラブ、またライオンズクエストでも交流のある鳴門ライオンズクラブの阿波踊り例会に8/10～11日、10名で訪問しました。空路又はJR移動で鳴門入りした方、他、私たち6名は車で富山を出発し、途中休憩を交えて予定通りにお昼頃に鳴門市に到着しました。その後ホテルフォーシーズン（L春木）にチェックイン。しばしの休憩後、早々に浴衣着付けのため例会会場（とみます）へ小雨が気になりながら移動しました。

例会交流会は、鳴門LC泉会長より歓迎の挨拶の後、ビジター代表 高尾ゆかり会長の挨拶、戸田治第二副地区ガバナーのウイサープでスタートしました。鳴門ライオンズクラブメンバーの熱い歓待を受け、また来訪メンバーの方々と懇親を深めました。しかし懇親会の中継途中に、阿波踊り実行委員長（L津田）より「残念ですが、本日の公式浅敷演舞場・商店街での踊りは雨で中止になりました」と悲しいお知らせがありました。しかし鳴門ライオンズクラブのご厚意により、交流会会場前にて、小雨の中、鳴り物も入り最高のパフォーマンスで鳴門阿波踊りを堪能しました。二次会もあり、最後は屋台でまた新たな懇親を深めました。

皆様も是非、鳴門ライオンズクラブ阿波踊り例会に参加してみてください。

1年を振り返って

第二副地区ガバナー L.戸田 治



昨年4月の第71回地区年次大会において、高田元国際理事に続き、富山昭和ライオンズクラブで二人目となる第二副地区ガバナーに選任され、7月からの1年間、森川ガバナー、徳田第一副地区ガバナーとともに、334-D地区のキャビネットで活動をやってまいりました。1年間の活動の数を数えると、2月の「次期ZC会議」に始まり、各種セミナー・会議が計80回、そしてキャビネット会議が4回、アメリカ オーランドでの国際大会参加等、振り返ってみるとよくやってきたなと思います。

この1年間、クラブメンバーの皆様の支えがあり、いろいろな会合の参加要請にも「はい、よろこんで」と出席いたした皆様には、本当に感謝を申し上げたいと思います。

次年度は、第一副地区ガバナーとして各種会合に参加しながら、次々年度に向けて、地区キャビネットの運営方針など、決定しなければならないことがたくさんあります。クラブメンバーの皆さまに大きなご負担をおかけすることになると思いますが、次期もよろしくお願い申し上げます。



富山昭和LCに入会して

L.青石 和晃



この度、L.戸田からのご縁をいただきまして、皆様と共に昭和ライオンズクラブの一員となれたことを、大変光栄に思います。地域社会への奉仕という共通の目標に向かい、皆様の温かいご指導とお力添えをいただきながら、一日も早くクラブの活動に貢献できるよう努めてまいります。

これから、例会や様々な奉仕活動を通して、皆様と親睦を深め、多くのことを学ばせていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

よろしくお願いいたします

L.平野 奈美



このたびご縁をいただき、富山昭和ライオンズクラブに入会させていただきました。これまで地域に根ざした活動に関心があったので、このような機会を頂けたことを大変嬉しく思っております。

入会後は、諸先輩方の暖かさや行動力に触れ、大変刺激を受けております。まだ分からないことばかりですが、一日も早くクラブの一員としてお役に立てるよう努めてまいります。今後ともご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

二度目のライオンズクラブ入会

L.高野 康裕



富山昭和LCに入会して早くも1年が経過しました。二度目と書きましたのは、以前に入会していたクラブが解散となったからです。その後、多くの方より「もう一度活動してみるか」と声をかけて頂き、自分なりに考えてみたら、やはりライオンズの活動は素晴らしいなと痛感いたしました。

たくさんのメンバーの方々とボランティア活動や、いろいろなアクティビティに積極的に参加することで、自分自身の考え方や周りの人とのつながりの大切さを知ることができました。

今後は、しっかりと自分の気持ちを持ち、社会奉仕にチークワークで頑張ります。よろしくお願いいたします。

伝統と歴史ある富山昭和LCに入会して

L.澤開 英徳



新入会員の澤開英徳（さわひらきひでのり）と申します。珍しい苗字で、富山市内に2軒しかなく、全国でも数軒しかありません。難しい漢字ばかりですが、至って平凡で普通の性格だと思っています。新富観光サービス(株)の代表を昨年からさせて頂いており、事業内容は貸切バスと旅行業を富山と魚津で営んでおります。

この度は、伝統と歴史のある富山昭和ライオンズクラブに入会の許可を頂き感謝申し上げます。このような活動をするのは初めてであり、右も左も分かりませんが、高尾会長をはじめ諸先輩方のご指導を頂きながら、自分が出来る事をがんばってやって行きたいと思っています。まだまだ未熟者ですが、今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

「We Serve」の精神のもと

L.園 和巳



伝統と歴史ある富山昭和ライオンズクラブに入会の機会をいただき、心より感謝申し上げます。地域を支え、社会に貢献されてきた諸先輩方に深く敬意を抱くとともに、その一員として迎えていただけることを大変光栄に感じております。

「We Serve」の精神のもと、微力ではございますが、地域社会の発展と次世代のために誠実に力を尽くしてまいりたいと存じます。また、このご縁を大切にし、会員の皆様から多くを学ばせていただきながら、人としても経営者としても成長してまいりたいと思っております。

編集後記

マーケティング委員長 L.鶴見 拓哉

今期は、制作担当から委員長の立場で、皆様の活動を写真や動画で情報発信させていただきました。全ての例会や事業、アクティビティに参加することは難しく、その際は参加された皆さんにご協力いただき、誠に感謝申し上げます。また国際平和ポスター・コンテストにおいてもご協力ありがとうございました。右も左もわからない中、少しずつ活動にも慣れてきました。この経験を次年度にもしっかりと生かしたいと思います。



Toyama Showa lions club SL NOW No.53



2025年度 *Slogan* スローガン

千の鐘 繋ぎ続けた奉仕のまこと
誇りを掲げて We Serve!



334-D-1R-2Z 富山昭和ライオンズクラブ2025年度アルバム

1年間の任期を振り返って 2025.7 ~ 2026.6

誇りを掲げてWe Serve！一繋がりに感謝を込めてー

会長 L.高尾 ゆかり



2025年7月7日、富山昭和ライオンズクラブ第42期のスタート例会。この日は偶然、弟の命日だったので、「今日からいよいよ始まります」と父母や弟に手を合わせての船出となりました。

就任にあたり、やらねばならない事や、やりたい事への思いと同じくらい不安もありましたが、『出来るか出来ないかではなく、どうやったら出来るかを考える』を信条に、今、やるべき事に一つひとつ全力で向き合って参りました。

事業委員会におきましては、全ての委員会の事業や活動によって、地域の方々の笑顔に触れ、能登の皆さんにも喜んで頂き、私たち自身も喜びを感じることが出来ました。これは偏に、委員長さん方を始めメンバーの皆様のご協力とご尽力があったからこそです。

一方、運営委員会では、GMT・GLT、会則・長期計画・財務、両委員会共にクラブ運営の根幹に関わる重要な協議や提言をして頂きました。また WYPT 委員会による女性メンバーや家族会員の活躍、マーケティング委員会の迅速で細やかな発信力、そして毎回、多彩な例会運営に全力を注いで下さった例会委員会。縁の下の力持ち的な運営委員会の皆様にも、今期は本当にお力を頂きました。

そして執行部の皆さん。平井幹事の底抜けな明るさ、金子会計のナイスな機転、吉岡 LT の適切なお助言、林 TT の一生懸命さと愛されキャラ。温かくて素敵な男性陣のお陰で、ややへこんだ時も、困ったことがあった時も、最後は笑って乗り切ることが出来ました。更に折に触れて相談に乗り、陰ながら励まし導いて下さった方々からも、私は多くの支えを頂きました。

これまで、皆様方と共に数多くの活動に関わって参りましたが、昨年末の『のとスマイルフェスタ』の帰り道で目の前に大きな虹が現れた時、私は奉仕とは何かに改めて気付かされた気がして胸が熱くなりました。今期この1年の貴重な経験、そして人々との繋がりを自分の宝として、今後も微力ながら役立つことが出来たらと思っています。

終わりに、私は富山昭和ライオンズクラブ初の女性会長という大役をお預かりし、皆様方のお力添えや励ましのお陰で、何とかここまで歩んで来ることが出来ました。メンバーの皆様、1年間本当にありがとうございました。



1年間の感謝 & 感動。

幹事 L.平井 康英



第42期の終盤にあたり振り返ってみますと、まるで最新のジェットコースターに乗ったような1年でした。スタートしたら止まる事なく、叫んでも、何をしても前向きに走るしかなく、すごく刺激的でスリルのある1年間でした。しかし全てにおいて、最後には笑顔が溢れ、達成感を感じる事が出来ました。やはりこの達成感は、高尾会長のリーダーシップとチーム42期五役の団結と底力や、昭和のメンバーの皆様の愛のある御協力の賜物だと感じております。

通常例会に始まり、委員会の開催、数多くの事業や準備、地区への協力など、今まで経験した事のないスケジュールの1年でした。特に初めての司会進行だったスタート例会では震えが止まらなかった事は忘れられない思い出です。本当に、歴代の幹事の皆様のご苦勞を改めてよく知ることが

出来ました。また、事業や他クラブとの交流などで遠方に行く事により、自分の知見が広がりましたことは自分の財産になった様に思います。クラブのメンバー、学校関係者や一般参加の方々からも、例会や事業を通して沢山の感動をもらいました。ありがとうございました！

まだまだ未熟者ですが、この1年の経験を活かして、今後、昭和ライオンズクラブのお役に立ちたいと感じております。最後に、皆さまには1年間お付き合い頂きありがとうございました。

1年間ありがとうございました

会計 L.金子 幸弘



今年度は富山昭和LC初の女性会長と言う事もあり、高尾会長の頑張りにて、五役並びに理事の方々を引っ張って頂き、ありがとうございました。

本当に忙しい1年だったように思います。中でも能登支援事業に参加させて頂き、能登の方々の大変さを感じ、交流させて頂き、喜んで頂けたことが心に残っております。平井拓磨委員長、高田和子委員長並びに参加された皆様、大変お疲れさまでした。

会計的な話になりますが、昨今の物価高の影響、そして今後さらに物価高騰が予想されますので、会費・クラブ運営費等の見直しが必要になってくるかと思われます。次年度以降の理事の方々は大変だと思いますが、宜しく願いいたします。

本当に有意義な1年を送らせて頂きありがとうございました。

第42期ライオンテーマーを終えて

L・T L.吉岡 八義



第42期 高尾会長からライオンテーマーをお願いされて、大変気の引き締まる思いと、戸惑いを感じ、何をすればよいかわからずに職務に励んだこの一年。クラブメンバーと五役の皆様には、多大なるご協力により無事に任期を全うできましたことを心より感謝申し上げます。

今期は、前期に蒔かれた「未来への種」が形となる重要な時期でした。各委員会の委員長、委員の皆さんの情熱的な事業活動と今期第二副地区ガバナー候補の輩出といった勢いを止めることなく、例会やアクティビティを円滑に運営できるよう裏方として尽力してまいりました。

100年続く家業の精神と同様、伝統を守りつつも、新しい仲間を迎え入れる活気あるクラブの運営に携われたことは、私にとって至上の喜びです。「常に前向きに」という姿勢を大切に努めてまいりました。皆様の温かいドネーションや高い出席率に支えられ、私自身が最も多くを学ばせていただいたと感じております。

この経験を糧に、今後も友情と感謝の気持ちを忘れず、富山昭和ライオンズクラブの絆をより一層深める一助となれるよう頑張っております。一年間、誠にありがとうございました。

温かく見守って頂き、ありがとうございました！

T・T L.林 昌幸



この1年、皆様の温かいご指導のお陰で、なんとかT・Tを無事に終えることができました。

当初は、二年理事を終えれば理事を離れられると思っていた矢先、ご指名を頂いた時は、歴代のT・Tの個性豊かな面々を思い出し、口下手の私には荷が重く感じました。しかしこれも何かの縁だと思い、お引き受けさせて頂きました。

仕事柄出席できない時が多々ありましたが、執行部の皆様には本当に助けて頂き、ありがとうございました。夜例会では、お酒の力を借りて何とか役をこなさなきゃが過ぎた面もありました。皆様からのドネーションの大切なメッセージをしっかりと読み上げることができない時でも、温かく見守って頂いたこと、本当に嬉しく思っています。

会員の皆様、多額のドネーションのご協力、本当にありがとうございました！

会員委員長そしてGMT・GLT委員長として

会員委員長兼務 GMT・GLT委員長 L.村本 幸雄



まず会員委員長として1年有難うございました。入会希望があった時、その都度、どのように対応するかに悩む1年でした。また入会招請マニュアルについて、委員会で検討をしました。

一方、GMT・GLT 委員会では、入会5年未満のメンバーが13人にもなることから、昭和ライオンズクラブの会員セミナーを開催し、会員の責務と内規の説明をしました。また欠席者には、資料の送付を行いました。このセミナーにより、少しは奉仕活動への意識づけになったのではないかとと思っています。

本年度入会者は5人。退会者は3人（会社転勤事由2人、高齢事由1人）となり、実績としては良かったのではないかと思いますし、また、クラブの年代別在籍数や入会状況をみると、大変バランスが良く、富山昭和ライオンズクラブの活性化が現れているようです。

1年間ありがとうございました

WYPT委員長 L.高田 和子



WYPT 委員長をお引き受けしたものの、当初は何をして良いやら見当が付きませんでしたが、高尾会長のアドバイスを受け、事業資金獲得アクティビティの販売品として、私の趣味を生かした針山作りとキンパ作りすることに決めました。針山は多くのライオンレディにご協力いただき作り上げました。又、キンパはL矢郷美穂子にご指導いただき、ライオンレディや家族会員と一緒に美味しく作ることができました。そして、9月5日に開催された「TSUNAGU マルシェ」では、両方とも順調に売れ、見事完売いたしました。

また、能登半島災害復旧支援においては、当クラブが準グランプリを頂戴し、皆の活動の成果が認められ嬉しく思いました。

更に、「こどものみらい古本募金活動」に参加するため、メンバーに呼び掛けて10年以内に出版された古本を集め、子供の未来応援国民運動推進事務局へ送りました。集まった古本はお金に換えて貧困の状況にある子供たちを支援するNPOなどの民間団体へ寄付されます。

以上の3つの小さな事業でしたが、無事終えることができました。会員の皆様のご協力ありがとうございました。

1年間を振り返って

会則・財務・長期計画委員長 L.堀 仁志



今期委員会が取り組むべきテーマは、①クラブ会則の見直し、②財政の健全化、③ガバナー輩出に係る財政支援の検討、そして通常の上半期決算状況の確認、下半期収支見込みの検討、年間収支決算書の作成でありました。

通常業務につきましては、半期にて事務局の担当者も変わりましたので、監査のご協力もいただき中間監査を実施いたしました。またガバナー輩出に係る財政支援につきましては、会員各位のご承認も頂き、お一人20,000円の支援金を本事業年度でご負担いただくこととなりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

クラブ会則の見直しにつきましては、前事業年度で詳細な検討・改正がなされており、当事業年度では特段の見直しは行いませんでした。

最後にクラブ財政の健全化につきましては、会費の値上げも視野に入れた「運営費予算の検討」が喫緊の課題であります。次期家城執行部の予算案策定時においてご協力できることがあれば、委員会メンバーとともに支援いたしたいと存じます。



社会奉仕・LCIF委員会
委員長 L.高橋 賢

社会奉仕・LCIF委員長としての 一年を振り返って

社会奉仕・LCIF委員長として一年間勉強させていただき、誠にありがとうございました。委員会メンバーの皆様、高尾会長はじめ五役の皆様にも色々ご指導いただきながら、なんとか務めさせていただきました。

一年間の任期を通し、継続事業の富山赤十字病院様の支援事業や、富山市恵光学園様の支援事業「みんなで鬼退治in恵光学園」が、なぜ長年にわたり続いているのかということを実感できました。

特に富山市恵光学園様のアクティビティでは、福の神役のL矢郷美穂子、鬼さん役のL鶴見、L青石、L林、L平井拓磨、L高野康裕をはじめ、クラブメンバーの皆様方に多大なご協力をいただきました。おかげ様で子供たち、先生方にもとても喜んでいただき、こちらも心温まり、思い出に残る事業となりました。

また新しいアクティビティとして、2026年4月に開校された富山市立水橋学園様での花壇づくりを5月に行うことができました。L戸田はじめ、ご尽力いただきましたクラブメンバーの皆様にご感謝申し上げます。

それぞれの委員会、一つ一つのアクティビティに深い意味があることを教えていただいた一年間でした。改めましてありがとうございました。今後ともご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



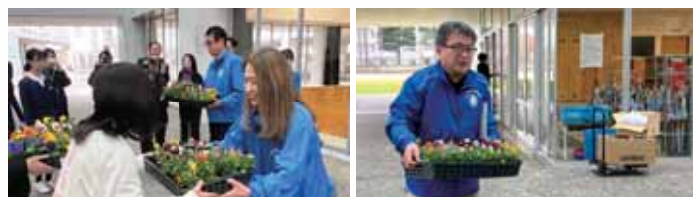
環境保全委員会
委員長 L.高野 好弘

生憎の雨でしたが・・・

環境保全委員会は、11月18日(火)14時より芝園小学校にて「芝園小学校の花壇作り」を実施しました。当日は生憎の雨となりましたが、22名ものクラブメンバーに参加していただきました。当初は児童と一緒に苗や球根を植え付ける予定でしたが、天候の影響で小・中学校の生徒への贈呈式のための開催となりました。

式典では生徒たちから直接感謝の言葉を頂き、地域交流の意義を改めて実感しました。準備段階では、6月の学校訪問から始まり、プライバシー配慮や搬入日程など、教職員の方々とは細かな調整を重ねてまいりました。

今後の課題として、昨今の物価高により球根などの価格が上昇しており、現在の予算では運営が非常に厳しくなっています。次年度以降、活動の質を維持するためにも、予算の見直しや実施内容の再検討が必要だと感じております。雨の中、ご協力いただいた皆様にご心より感謝申し上げます。有り難うございました。



ライオンズクエスト委員会
委員長 L.矢郷 美穂子

一人でも多くの子供たちの幸せのために！

今期と前期連続でライオンズクエスト委員会の委員長を務めさせていただいて、前期より様子がわかり、少し余裕を持って取り組むことができました。

柴先生のパワフルでわかりやすいレクチャーは何度聞いても勉強になり、自然と引き込まれ楽しい気持ちになり、レクチャーを受けた先生方が、同じように子供たちにライオンズクエストの授業をしていただくことで、子供たちも人生において重要なことを自然と理解する、そしてできるようになると感じます。まずはたくさんの子供たちにライオンズクエストを知る機会が増えて欲しいと委員会活動を通して強く思います。

委員会の活動の中で特に印象に残ったことは、やはり柴先生による当クラブの会員向け勉強会です。みなさん5歳児になりきって参加していただき、新会員の方々もライオンズクエストとはどんなことをするのだろう?ということを経験していただけたこと、みんなで体験できたことが一番嬉しいことでした。

委員会のメンバーの方々にもいろんなアドバイスやご協力をいただきまして、ありがとうございました。説明員の修了証もいただけたので、これからもライオンズクエスト普及のためにがんばります！一人でも多くの子供たちの幸せのために！



事業資金獲得・ALERT委員会
委員長 L.平井 拓磨

つながりを形に、 TSUNAGUマルシェから能登支援へ

本年度は、富山駅南口にて開催した「TSUNAGUマルシェ」を起点とし、そこから生まれたつながりを能登支援へとつなげる活動を行いました。

マルシェでは、飲食や物販を通じて多くの方々と交流し、「人と人がつながる場づくり」の大切さを実感しました。その後、能登被災地の現状を把握するため現地視察を実施し、報道では分からない状況や課題を直接感じることができました。

これらの経験を踏まえ、輪島市町野町団地にて「のどスマイルフェスタ」を開催し、子どもたちとのピザづくり体験や交流の時間を通して、支援という形ではなく「一緒に過ごす時間」を大切に活動を行いました。

本事業を通して、人とのつながりの大切さと、今後も継続して関わっていく必要性を強く感じる一年となりました。



YCE国際協調・青少年育成委員会
委員長 L.舩谷 専一

1年間ありがとうございました

今年度は、仕事の都合で例会やアクティビティを欠席することが多く、委員会活動もあり参加出来ず申し訳ございませんでした。

副委員長のL中村はじめ、委員会メンバー、クラブメンバー皆様のおかげで、中央小学校での薬物乱用防止教室や老田小学校での英会話ふれあい教室等の事業を行うことが出来ました。心より感謝申し上げます。

1年間、活動にご協力頂き本当に有難うございました。



四献・糖尿病教育委員会
副委員長 L.勝原 光彦

1年間を振り返って

今年度も皆様のご協力のもと事業を実施することができました。企業献血は、阪神化成さんと村田製作所さんで2回、朝日印刷さんとハナガタさんで1回の計6回を実施しました。また街頭献血活動と骨髄バンクの登録推進活動は、ファボーレで2回の実施でした。メンバー自らも献血をしていただき感謝申し上げます。

「はたちの献血」キャンペーンでは、1月の新聞広告で2紙の協賛ができました。またアイバンクとの関わりについて、例会でのゲストスピーチでご講演をいただき、その後のファボーレでの街頭献血活動の際にも案内をさせていただきました。こちらについては、当クラブの奉仕活動としてはまだまだといったところでしたので、今後のひろがりに期待したいところです。

献血活動の看板については、今までの歴史のあるものを使用していましたが、大きかったこともあり、デザインはそのままの軽量で持ち運びしやすいものを製作させていただきました。

皆様、1年間活動にご協力いただき本当に有難うございました。これからも続く委員会そして事業としてバトンタッチとなります。今後ともご協力よろしくお願い致します。



ゴルフ部会長
L.吉本 準也

本年度も多数のご参加を賜り、 誠にありがとうございました。

初めてゴルフ部会に携わらせて頂く事となり不安もありましたが、勝原副部会長に支えていただき、無事に1年間の任を終えることができました。

第1回高尾杯では17名、第2回高尾杯では18名、第3回高尾杯でも18名と、毎回多くの皆さまにご参加いただきました。表彰式にも多数ご出席いただき、大いに盛り上がり、楽しい時間を共有できたことを心より感謝申し上げます。

次期のゴルフ部会にも、変わらぬご参加とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



42期の たのしい例会スナップ!



「明るく・楽しく・面白く」を目指して

委員長 L.吉村 直樹

昨年のごことでした。二年理事の任期ももうすぐ終了、次年度は一人のクラブ員として自分のペースで活動しようと考えていた矢先、高尾次期会長（当時）から呼び出しを受けました。勿論、これを断るという選択肢は私にはありません。用件は、例会委員長をやれとのご下命でした。勿論、これを断るという選択肢は私にはありません。

それにしてもよりによって「例会委員長」とは。中井例会委員長がご苦労されていることは傍から見ても明らかでした。L中井は、心労のあまり1年間でげっそりやせ細ってしまった…ことはありませんでした。

例会委員長として、委員会メンバーとともに、明るく楽しい例会、面白かったと思ってもらえる例会の企画・運営に努めてきました。快く登壇していただいた方々、無茶ぶりに対応いただいた方々のご理解とご協力で、何とか役割を全うすることが出来ました。

この一年、頭を悩ませながらも貴重な経験を積みました。これも皆さまのおかげです。ありがとうございました。



2025年度例会一覧

☆印は全員登録例会

番号	開催日	場所	備考	番号	開催日	場所	備考
995	7月07日（月）	ホテルグランテラス富山	スタート例会（入会式）	1007	1月14日（火）	ホテルグランテラス富山	新年祈願例会
☆996	7月22日（火）	ホテルグランテラス富山	家族会員・パートナー例会	1008	1月26日（月）	ホテルグランテラス富山	ゲストスピーチ（アイバンク）
997	8月04日（月）	ホテルグランテラス富山	新会員メンバースピーチ	1009	2月09日（月）	ホテルグランテラス富山	LQ体験セミナー
998	8月25日（月）	ホテルグランテラス富山	3クラブ合同ビア例会	1010	2月24日（火）	ANAクラウンプラザホテル富山	国際交流例会
999	9月10日（水）	ホテルグランテラス富山	LCIF勉強会	1011	3月09日（月）	ホテルグランテラス富山	指名会・地区出向者報告・新会員・退会者スピーチ
1000	9月27日（土）	松月（岩瀬）	1000回記念例会（月見例会）	1012	3月23日（月）	ホテルグランテラス富山	選挙会
1001	10月14日（火）	ホテルグランテラス富山	ゲストスピーチ（能登災害について）	☆1013	4月14日（火）	ホテルグランテラス富山	CN42周年記念例会（入会式）
1002	10月27日（月）	ホテルグランテラス富山	芸術の秋を楽しむ例会	1014	4月27日（月）	ホテルグランテラス富山	新会員メンバースピーチ
1003	11月10日（月）	ホテルグランテラス富山	3クラブ合同ガバナー訪問例会	1015	5月11日（月）	ホテルグランテラス富山	ゲストスピーチ（中東情勢について）
1004	11月25日（火）	ホテルグランテラス富山	ワイン例会	1016	5月25日（土）	ホテルグランテラス富山	ゴルフチップティングゲーム
1005	12月08日（月）	ホテルグランテラス富山	ライオンズ勉強会	1017	6月08日（月）	ホテルグランテラス富山	クラブ会計勉強会
☆1006	12月22日（月）	ホテルグランテラス富山	クリスマス家族例会	1018	6月20日（土）	呉羽ハイツ	年次例会